主日礼拝式文　改定版

**2016.2.23**

**常議員会承認案**

**招　き**

招き 　　　　　　　　　　　　　　　　　**（**＊礼拝堂の入口または洗礼盤の横に立ち、これを行う。）

司式：は、すべてのがいのみにるように、にいてくださいました。

**会衆：たちはかれて、ここにいます。**

司式：ととのによって。

**会衆：アーメン。**

司式：ととのによって。

**会衆：アーメン**。

司式：れみいさま。

　　　たちはあなたをし、なるをめます。たちのをき、によってめてください。

　　　イエス・キリストによって。

**会衆：アーメン。**

告白

司式： のでたちのをし、 をわせてしをめましょう。

**一同：さま。**

**たちはいと、いとり、またによって、あなたからくれ、にいてきました。、ここにをします。**

司式：とので、たちのをしましょう。

**全員：さま。にわれているたちは、みずからになることはできません。いと、いとり、またによって、にあるです。たちは、をくしてあなたをさず、をのようにしませんでした。イエス・キリストのゆえに、たちをれんでください。たちをし、たにし、いてください。をび、あなたのをみ、のをあらわすとしてください。アーメン。**

（黙祷）

赦し

司式：みのさま。

**会衆：たちをしてください。**

司式：は、イエス・キリストのによってたちをし、のによりたにまれさせ、のへといてくださいます。

　　　ととのによって。

**会衆：アーメン。**

司式：のは、イエス・キリストをにし、そのによって、たちのすべてのをしてくださいます。

　　　（キリストにねられためにより、は、のしをあなたたちにします。）

　　　ととのによって。

**会衆：アーメン。**

招きの歌　 　　　　　　　　　　　　　　　　（＊歌いつつ入堂、という形をとることもできる）

キリエ

　①

　司式：のうちにりましょう。

**会衆：よ、れんでください。**

　司式：からのとたちのいのためにりましょう。

**会衆：よ、れんでください。**

　司式：のとののとのののためにりましょう。

**会衆：よ、れんでください。**

　司式：このなるとここにいにるのためにりましょう。

**会衆：よ、れんでください。**

　司式：みのよ、たちをい、り、け、れんでください。

**会衆：アーメン。**

②

　司式： よ、れんでください。

**会衆：よ、れんでください。**

　司式：キリストよ、れんでください。

**会衆：キリストよ、れんでください。**

　司式：よ、れんでください。

**会衆：よ、れんでください。**

　②-2

　司式もしくは**一同：**

**よ、れんでください。**

**キリストよ、れんでください。**

**よ、れんでください。**

グロリア

司式：いときところには、に。

**一同：には、みにかなうに。**

**をめ、 をぎ、 をみ、 をえます。**

**なる、の、の。あなたのにします。**

**なる 、 の、 のひとり、 イエス・キリスト。**

**のをりく 。たちをれみ、りをいてください。**

**のにおられる 。たちをれんでください。**

**あなただけがなる 、いときイエス・キリスト、**

**あなたはとに、 なる ののうちに。**

**アーメン。**

つどいの祈り

司式：りましょう。

　・・・・たちのイエス・キリストのみによってります。

**会衆：アーメン。**

**みことば**

司式：みことばをきましょう。

第一の朗読

朗読者：ののは、「書名◯◯」◯◯◯◯からまります。

（朗読）　のをわります。

応答唱

　（その日のために選ばれている詩編、栄唱等を、朗読、交読、交唱、またふさわしい讃美歌などで唱える。

また、ここで詩編、栄唱等を用いない場合は、福音書朗読前の讃歌、または説教後のみことばの歌に代えて用いてもよい。）

（栄唱）

**ととのに、めもいまも、えいえんにかぎりなく。アーメン。**

第二の朗読

朗読者：ののは、「書名◯◯」◯◯◯◯からまります。

　（朗読）　のをわります。

讃歌　（「ハレルヤ／キリスト詠唱」または讃美歌）

**ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ。**

　　　　　＊四旬節、受難週には特に次の詠唱を用いる。

**キリストは、へりくだり、にるまで、のにるまででした。**

福音書の朗読

朗読者：のは「書名」◯◯◯◯からまります。

**会衆：はに**

朗読者：（朗読）のをわります。

**会衆：はキリストに**

説教

みことばの歌

信仰告白

　　　　　　　　　（ニケヤ信条または使徒信条を用いる。）

司式）ニケヤ信条によって、信仰の告白を共にしましょう。

**会衆）と、すべてのえるものとえないもののり、のである　のをはじます。のイエス・キリストをはじます。はのひとりであって、てのにってからまれ、の、の** **、まことののまことの、られたのでなく、まれ、とであって、すべてのものはによってられました。はたちのため、またたちのいのためにからり、により、おとめマリアからをけてとなり、ポンテオ・ピラトのもとでたちのためににつけられ、しみをけ、られ、のとおりにし、にられました。そしてのにし、のうちにびて、きているとんだとをさばかれます。そのはわることがありません。であって、いのちをえるをはじます。 はとからて、ととともにされ、あがめられます。また、をとおしてられました。の、なる、の、なをはじます。のしののをはけれます。のとたるべきのいのちをちみます。（アーメン）**

司式）使徒信条によって、信仰の告白を共にしましょう。

**会衆）のり、のであるをはじます。そのひとり、たちのイエス・キリストをはじます。はによってやどり、おとめマリアからまれ、ポンテオ・ピラトのもとにしみをけ、につけられ、んでられ、に下り、にのうちからし、にられました。そしてのであるのにし、そこからて、きている人とんだ人とをさばかれます。をはじます。またなるの、のわり、のし、からだのとのいのちをじます。（アーメン）**

教会の祈り

司式：りましょう。

　　─────　　　　　　　　　　　　　　　　＃　司式者または他の祈祷者はその日に必要な祈りを祈る。

　　（諸祈祷）　　　　　　　　　　　　　　　　　　教会、福音の宣教、平和と正義、貧困、抑圧、孤独、

　　─────　　　　　　　　　　　　　　　　　　癒し、和解、その日の特別な事柄等

司式）・・・各項目の祈りの最後を「キリストのみ名により」で結ぶ

**会衆）「よ、いてください」**または**「主よ、れんでください」**で応答する

結びの祈り

司式：みのさま。

　　　あなたのれみにし、たちのすべてのりをねます。たちのい、イエス・キリストによってります。

**会衆：アーメン。**

平和の挨拶

司式：のがみなさんとにありますように。

**会衆：またあなたとに。**

司式：いにのをわしましょう。

　　　　　　　　　　　　　　（＊**「の**」と言いながら挨拶を交わす。）

**聖　餐**

聖餐の歌

序詞

司式：がに、おられるように

**会衆**：**また あなたとともに**

司式：をくあげて、をぎましょう。

会衆：**をぎます。**

司式：にしましょう。

会衆：**とをささげます。**

その日の序詞

司式）なる　の　の。

　　　いつどこででも、あなたにするのは、しいめであり、またたちのびです。

　　　・・・（特別序詞）・・・

　　　、のすべてのは、あなたのをあがめ、のをのいとたちとに、をわせています。

サンクトゥス

**一同：なる、なる、なるの。**

**とに、のはちています。**

**いときところにホサナ。**

**のによってられるに、があるように。**

**いときところにホサナ。**

設定

司式：たちのイエス・キリストはされる、パンをり、し、これをき、たちにえてわれました。「ってべなさい。これはあなたがたのためにえるわたしのからだである。わたしののため、これをいなさい」。ののち、をもじようにしてわれました。「ってみなさい。これはのしのため、あなたがたとくののためにす、わたしのによるしいである。わたしののため、これをいなさい」。

**会衆：アーメン**

（現行式文の２と３を検討したものを併記する。）

主の祈り

　一同：**におられるわたしたちのよ、**

**みがとされますように。**

**みがますように。**

**みこころがにわれるとおり**

**にもわれますように。**

**わたしたちのごとのを**

**もおえください。**

**わたしたちのをおゆるしください。**

**わたしたちもをゆるします。**

**わたしたちをにらせず、**

**からおいください。**

**ととは、にあなたのものです。**

**アーメン**

**のよ。**

**みがあがめられますように。**

**みがますように。**

**みがでわれるように、**

**でもわれますように。**

**たちにもこののを**

**おえください。**

**たちにをしたをしましたから、**

**たちのしたをおしください。**

**たちをからきして、**

**からおいください。**

**みももも　とこしえにあなたのものだからです。**

**アーメン**

・NCC統一訳（1971年）

アグヌス デイ

一同：**のをりくの　れんでください。**

**のをりくの　れんでください。**

**のをりくの　をおえください。**

聖餐への招きと配餐

司式：のにあずかったかたは、へおみください。

　　　（上記以外に聖餐への招きのふさわしい言葉や洗礼を受けていない人に配慮したをことば用いてもよい。）

司式：キリストのです。

**会衆：アーメン。**

司式：キリストのです。

**会衆：アーメン。**

配餐後の祝福

司式：たちのイエス・キリストのととは、によって、あなたがたをめ、り、のいのちにらせてくださいます。

**会衆：アーメン。**

聖餐の感謝

司式：れみい。

　　　このいのにより、たにをえてくださったことをします。　たちがますますをじ、いにし、えうことができるようにしてください。あなたととにただりのであり、にきてめられる、イエス・キリストによってります。

**会衆：アーメン**

シメオンの賛歌

一同： **は　のいを ました。よ あなたは　みことばのとおり　しもべを らかに らせてくださいます。これは　すべてのに　えられた い ＊のを ひらく、イスラエルの です。　　　　　　　　　　　　　　　＊「すべての」をいることもできる**

**派 遣**

感謝の捧げもの

派遣の祈り

司式：のり、の。

　　　イエス・キリストにより、たちをつのとしてびわせてくださりいたします。

　　　たちをととで満たし、をすることができるようにしてください。

げられたものがあなたをし、世界のにけられますように。みしむのとして、たちをによってりしてください。イエス・キリストのによってります。

**会衆：アーメン。**

派遣の歌

祝福

司式：があなたをし、あなたをられるように。（―られます）

がをけてあなたをらし、あなたにみをえられるように。（―えられます）

がをあなたにけ、あなたにをるように。（―わります）

ととのによって。

**会衆：アーメン。**

　司式：イエス・キリストのみと、のと、のわりが、あなたがたとにあるように。

**会衆：アーメン。**

派遣の言葉

司式：きましょう。ののうちに。

えましょう。とに。

**会衆：（アーメン）たちはきます。**

**のけによって。**

司式：きましょう。ののうちに。

　　　えましょう。とに。

**会衆：たちはかちいます、みを。**

**えます、を。**